

[dōnk]

DONC どんく

発行
三重日仏協会
SOCIÉTÉ FRANCO-JAPONAISE DE MIE
事務局 徳市東丸之内21-4 オーデンビル
3F / Siege: Oden Building 21-4 Higashi-
Maruochi Tsu JAPON ☎0592 (26) 3159

No 23 le 10 janvier 1993 SOCIÉTÉ FRANCO-JAPONAISE DE MIE

フランス総領事より三重日仏協会へ 新年のメッセージ

私たちにおなじみの ルネ・ヴェレ総領事に代わって、昨夏モーリス・ポルティッシュ氏が赴任されましたが、本紙に親しく新年のメッセージをお寄せくださいました。

*JE SUIS HEUREUX D'AVOIR L'OCCASION D'ADRESSER,
PAR LE BIAIS DU BULLETIN "DONC", MES MEILLEURS VOEUX DE SANTE ET DE BONHEUR
POUR 1993 A TOUS LES MEMBRES DE L'ASSOCIATION FRANCO-JAPONAISE DE MIE DONT
LE DYNAMISME EST EXEMPLAIRE.*

*VOTRE ASSOCIATION JOUE, EN EFFET, AU SEIN DU DEPARTEMENT DE MIE UN
ROLE IRREMPLACABLE EN FAVEUR DE L'EPANOUISSEMENT DES RELATIONS AVEC LA FRANCE.
POUR CELA, JE TIENS A VOUS EN REMERCIER TOUT PARTICULIEREMENT.*



Maurice PORTICHE



訳文

三重日仏協会会報のページをお借り致しまして、ご挨拶を申し上げます。バイタリティーあふれる活動をしておられる貴協会員の皆様方にとりまして、1993年が、素晴らしい年でありますように、ご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

貴協会は、三重県とフランスの友好関係発展のため、かけがえのない役割を果たしておられます。心より御礼申し上げますとともに、今後のますますのご活躍をお祈り致します。

モーリス・ポルティッシュ

略歴

モーリス・ポルティッシュ

Maurice PORTICHE

1946年 ハイフォン（ベトナム）で生まれる。国立東洋語学校（ソルボンヌ）、パリ政治学院卒業。1974年より、外交官としてパリ外務省、ラオス、マダガスカル、ホンコン、北京などを歴任、1992年8月在大阪・神戸フランス総領事に。

ワインに魅せられて

長田 康二

一口にワインといっても、人それぞれにとらえ方はさまざまである。

単にアルコールのカテゴリーのひとつに過ぎないが、ただ、それだけにとどまらないのがワインである。何か奥床しい神秘的な無限の魅力を感じるのである。

フランス。何と言ってもブルゴーニュだ！
1000種以上もあるヴィティス・ヴィニフェラ（ワイン用ヨーロッパ種ぶどう）のうち、フランスでは100余種が使用されている。中でも特に繊細で気候・土壌の影響を受けやすいピノ・ノワール種（赤）とシャルドネ（白）で造られるのがブルゴーニュ・ワインである（これ以外も少量あるが）。これらのセパージュ（品種）はブルゴーニュの風土で最大に発揮されるが、最終的に出来は生産者の腕にかかっているのである。

ワインは土地の表現である。その土地の名前がワインの名前なのだ。

いまや辛口白ワインとして人気の高いシャブリも地名であるが、世界中の需要があまりに多いため、本来の味とスタイルを備えたも

のが少なくなっている。またカリフォルニアにもシャブリというワインがあるが、フランスのシャブリとは何の関係もない。フレンチコロナール種主体のジェネリックワインで、辛口白ワインの代名詞として使っているだけだ。フランスから見ればまったく迷惑な話である。だから最近出たブルゴーニュ・ワインの専門書には、シャブリのことを「レ・ミゼラブル…みじめな代物」とまで表現しているのである。

またシュバリエ・ド・タストヴァン（利き酒騎士団）の晩餐会であまりに有名なクロ・ド・ヴジョはすべてグランクリュ（特級）だが、ここにも大きな問題点がある。ここでは50haに77人もの所有者がいて、クリマ（畑）の上部と下部では土壌、水はけ、日当たりも違う。必然的に出来上がったワインも千差万別である。要するにブルゴーニュ・ワインは生産者で決まるといって過言ではない。

優良生産者の自信の逸品を選び出し、心ゆくまで味わうのがブルゴーニュ・ワインの愛好家なのである。例えばドメーヌ… アルマ

ン・ルソー、AC（原産地）…ジュヴレイ・シャンベルタン、クリュ（級）…1er Cru、クリマ…サンジャック、ミレジム（生産年）…1985といった具合である。

ブルゴーニュ・ワインはボルドー・ワインに比べて概して高値である。かの有名なロマネコンティ一本が天文学的な価格であるように。これはわずか1.8ha、8000本ならず、ドメーヌ・ド・ラ・ロマネコンティ社の単独所有（モノポール）だ。ルイ15世の宰相コンティが所有したのでこの名がついた。ルイ14世の胃薬だったとか？

高値の理由の一つは、大革命以後ナポレオン民法で土地の均分相続が義務づけられ、ぶどう畑が細分化されコスト高を招いたことだという。同じ畑に何人もの所有者がいるのがブルゴーニュの特徴で、おもしろい点だ。

ナポレオンといえば、シャンベルタンを愛飲したことで知られるが、冷やしたばかりか水割りにして飲んだらしいのである。考えられないことだ。



ブルゴーニュのぶどう畑で



ワインは文化的飲み物である。他のアルコール類には、これほど豊富な形容をもちいてその味わい、香りを表現することはないだろう。ワインに「ウマイ」の一言ではあまりにも失礼なのである。

最高に素晴らしいワイン、それ自体が最高の料理である。

そしてワインを中心に、素晴らしい人と人との出会いがあるのだ。

フランス語入門者講座 93

渡辺、ダメム両先生で2月13日より

今年も恒例のフランス語入門者講座を、2月13日(金)午後6時より12回、津市丸ノ内のオーデンビルで開校します。講師は昨年が続いて三重大学の渡辺芳敬先生とJ・F・ダメム先生です。受講料は会員5,000円、会員外6,000円の予定。お誘いあわせて挑戦してください。

ルイ企画「世界の料理パーティ」12/3

三重日仏協会も参加

津市を中心に活発な国際交流活動をおこなっている〈インターナショナルL.U.I企画〉主催の〈Let's enjoy cooking and eating together〉という催しが、12月3日、津のリージョンプラザで開催されました。

会には12ヶ国20人の外国人を含む約80人が参加し、テーブルごとに世界各地の手作りの料理を楽しみました。今回はアジア、アフリカ、オーストラリア、北米、北欧、日本の料理に加えて、「ドミニク・ドゥーセの店」のパンとお菓子を中心に日仏協会のテーブルがメインにセットされ、人気をよびました。本協会会員も約10名参加しました。



TOTO LE HÉROS

トータルショー

(一九九一年ノベルギー、フランス、ドイツ合作映画)
カンヌ映画祭カメラ・ドール最優秀新人監督賞他受賞
ジャコ・ヴァン・ドルマル監督作品
2月6日(土) ①2:00 ②4:15 ③6:30
◆会場 三重県文化会館ホール(津市丸之内)
■主催 三重優秀映画鑑賞会(会費一五〇〇円)

三重県国際交流財団が発行している機関誌MIEF NEWS 第4号に、本会の活動が紹介されました。そのままの形で転載いたします。

■三重日仏協会

約5年前、津市でフランス語会話を学んでいた若者たちが、もっとフランスが知りたい、フランスの人と親しくなりたいといった願いから一念発起し、大学や実業界のそうそうたる方々の力を頂戴して、三重日仏協会をスタートさせました。こうした創設の経緯からしても、わが協会が真に市民レベルの国際友好団体であることがわかりいただけるでしょう。

もちろん、大阪にあるフランス総領事館とはつねに接触を保ち、歴代の総領事を三重県に招いて、県知事ら要人訪問のお世話をするといった公的な役割も果たしていますが、主たる活動としては「フランス」を共通の切り口とした、広い意味での文化の普及・交流に力を注いでいることができます。フランス語の勉強は当然のこととして、フランス料理講座あり、ワインを味わうグループあり、ペタンク(フランスの球技)大会、フランス映画会、フランス人による講演会などを開催してきたほか、毎年7月14日の革命記念日、いわゆる「パリ祭」は、最大の行事と位置づけて盛大に祝うことにしています。これは単に友好相手国の祝日であるということだけでなく、フランス革命が世界の民主主義とか「近代化」とかに果たした大きな意義を噛みしめるという意味もあるのです。

3年前、三重県が発行している英文の観光ガイドブックをフランス語に訳し、〈MIE japon〉として刊行、県にも寄贈するというボランティア活動をいたしました。これから「まつり博」などで三重を訪れるフランス語圏の人たちにうんと利用されればいいと思います。

三重県在住の外国人は1万数千人といいますが、このうちフランス人はわずか数人に過ぎません。でもこの人たちと協会のメンバーは、ほんとに親しくおつき合いをしており、彼らの日本での生活のお役にも立っているのではないかと考えます。もちろん、こちら側がフランスのことを学ぶうえで、彼らの役割は実に大きいのです。(現在会員数140名 常時募集中)

所在地/津市東丸ノ内21-4 オーデンビル3F

Tel 0592-26-3159

連絡先/津市広明町418

Tel 0592-26-2766 事務局長 井土真杉

